

株式会社スギムラ精工

Pick Up!

平成26年度

事業計画名

ハイテン薄板部品のプレス精密せん断加工後の2次加工ライン構築

概要

多板クラッチ用コアプレートは用途上厳しい寸法精度を要求されるが、1,000MPa級素材が使用されるため非常に難易度が高い。

本事業を通じて、プレス加工および2次加工ラインを構築し、要求精度を満たし安定生産を実現する。

分類

＜対象類型＞ ものづくり技術
精密加工
＜事業類型＞ 試作開発+設備投資

成果

1,000MPa級素材が使用される多板クラッチ用コアプレートの生産を可能にするため、バリ取り機・洗浄機・XYレベラーを導入し、一貫ラインを構築した。本事業を通じて、要求される部品精度を満たし安定生産が可能となった。



プロファイル研削盤



バリ取り機・洗浄機・XYレベラー 一貫ライン



平面度測定検査治具

平成24年度

事業計画名

板鍛造技術の高度化による歯車部品のプレス加工への工法転換

概要

自動車部品において、焼結等で製作される歯車部品のコスト低減が課題となっている。

そこで、塑性理論に基づいた板鍛造技術の高度化によりプレス加工への工法転換を行い、工数削減等によるコスト低減を実現させ、自動車メーカーからの受注を目指す。

平成25年度

事業計画名

超硬金型部品の内製化による板鍛造技術の高度化と量産の安定化

概要

金属プレス金型において超硬合金の使用比率は技術レベルの指標の一つといえる。

超硬合金を精密加工可能な設備の導入と内製化により、超硬合金の優れた特性を生かし塑性理論により忠実な板鍛造成形が可能となり、併せて金型長寿命化により競争力強化を図る。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社スギムラ精工（岡谷市）

塑性理論と要素実験により独自工法を開発。
精密せん断塑性加工技術で「世界一」を目指す。

独自工法による精密せん断加工

「一見、切削加工しているように見えますが、プレスだけで仕上げています。他社では絶対にできないものもありますよ」。スギムラ精工の杉村博幸社長は手がけた自動車部品を手



破断、ダレの無い加工品

手に、技術への自信を見せます。

同社は自動車部品を中心とする金属プレス加工・金型製作メーカー。塑性理論と要素実験（ものとの対話）によって開発した独自技術「KCF工法」により、“究極の”精密せん断加工など高精度なプレス加工を実現しています。この技術の開発と、精度向上とコストダウンを実現する技術提案が高く評価され、2009年「元気なモノ作り300社」に選出されました。

金属プレス加工メーカーとして1980年に創業。早くから金型を内製化し、家電・カメラ・AV機器関連部品などを中心に順調に実績を伸ばしてきました。しかし03年、新たな投資を模索する中で「より高付加価値・高難度の仕事ができる技術力を身につけよう」と従来路線からの転換を図ります。自動車部品にターゲットを定め、05年に塑性加工研究部門を立ち上げるなど厚板の精密せん断加工技術に着手。



内装部品

「ULB工法（KCF工法のひとつ）」を確立し、汎用プレス機を用いて低コストかつ、従来よりもはるかに高いせん断面品質を実現しました。

「世界一」を取りたい

一連の改革を社員とともに強力に進めてきたのが杉村社長。08年に先代を継いで社長就任後、将来の技術動向を見据えながら、思い切った設備投

資を続けてきました。ものづくり補助金も積極的に活

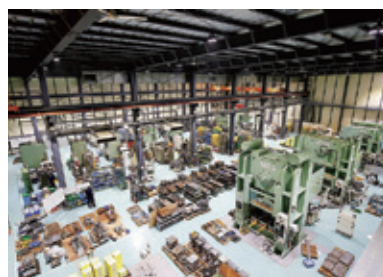


多板クラッチ用コアプレートの2次加工ライン

用し、平成26年度補助金では、1,000MPa級素材が使われる多板クラッチ用コアプレートの精密せん断加工後の2次加工ラインを構築しました。

「古くからの取引先には、以前とは全然違う会社だね、と言われる」と笑う杉村社長。「もともと現場上がり」という社長は就任以来、技術開発はもとより、財務の見直し・強化、社内の労働環境改善など、強い企業体質づくりに力を入れてきました。例えば、金属加工の現場は圧倒的に男性が多いものですが、逆に「若い女性ばかり」と感じさせるほど女性の姿が目立ちます。それも非常に珍しく、職場環境の良さを象徴しているようです。

「もっとお客様の要望に応えられるよう生産体制を拡大し、製品シェア、性能など何かで“世界一”を取りたい」と杉村社長。17年7月、自動車



つるみね工場内

および産業機械部品の一部上場企業と資本業務提携し資本金を1億円に増資するなど、世界一の夢に向かって着実に歩を進めています。



株式会社スギムラ精工

代表 代表取締役社長 杉村博幸
創業 1980（昭和55）年10月
資本金 1億円 従業員数 52名
本社 岡谷市長地御所2-13-32

TEL.0266-28-2478 FAX.0266-28-0319

事業内容 金属プレス加工及び金属プレス用金型の設計・製作

